

令和2年度茨城県医療提供施設等グループ化推進事業計画（報告）書

※これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を支援する取り組みについて記載するものとする。  
 なお、必要に応じ、後方支援病院や在宅医療専門診療所（機能強化型在宅療養支援診療所を含む）などの支援（補完）を得て、在宅医療を提供する切れ目のない診療体制の仕組みづくりに取り組むものである。

【地域で支え合う医療機関等の連携体制を構築するために必要な3つの取組】

取組事項	取組内容	現 状 (事前協議月の前月から過去6箇月間の状況)	取組目標 (事前協議月から向こう6箇月間の取組)	実 績 (事前協議月から翌年3月末までの取組)
<p>1 これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を図るための取組</p> <p>※グループ内の取組に関すること。</p>	<p>記載のポイント（調整を行う者の明確化，打ち合わせ等の開催頻度，体制づくり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度に購入したタブレットを活用し、メディカルケアステーション（MCS）での医療機関同士の連携や患者の情報共有を継続していきます。また、ウェブ会議についても検討していきます。</li> <li>連携している医療機関それぞれの診療科の特徴を生かして、相談し合いながら在宅医療を展開していきます。</li> <li>訪問看護ステーションの参入に伴い、早期対応ができるように日中の様子を確認し、夜間に備えて対応していきます。</li> <li>今年から、西山堂慶和病院も訪問診療に参入していく方針で体制を整えて参りますが、患者の急変等必要に応じて、小豆畑病院や西山堂慶和病院で患者の受け入れを行うことを継続していきます。</li> <li>それぞれの医療機関ごとに各クリニックは院長、小豆畑病院は地域医療福祉連携室、西山堂慶和病院は地域医療連携室、ナザレ園訪問看護ステーションは所長を調整窓口とし、患者の在宅での療養生活を支援していきます。</li> </ul>			
<p>在宅医療を提供する連携体制として必要な拠点機能を担う取組</p> <p>※地域との連携に関すること。</p>	<p>記載のポイント（調整を行う者の明確化，打ち合わせ等の開催頻度，グループ内の取組課題を地域に提案）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多職種による事例検討会を開催し、グループ内の困難事例や課題を地域課題として提案していくことを継続します。</li> <li>連携医療機関、訪問看護ステーション、地域支援者間でメール等による情報交換を必要に応じて行っていますが、今後も継続していきます。</li> <li>打ち合わせ会・報告会（1回/月）を継続していきます。</li> </ul>	1回/2か月	4回/年	
<p>3 在宅医療についての普及啓発活動等の取組</p>	<p>記載のポイント（主催，誰が・誰に対して行うのか，開催頻度，取組内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>那珂市と連携して、住民向けに在宅医療や在宅介護、認知症に関する映画や本又はYouTube動画の紹介用チラシを作成して配布する（9月、11月）                     <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒チラシ回覧、市ホームページ、市SNS、公共施設、医療機関等へ配布</li> <li>⇒図書館の映画鑑賞会（月1回開催予定）</li> </ul> </li> </ul>	1回/年	2回/年 *チラシ配布は随時	